

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 10 日 (2019.10.10)

【公開番号】特開 2019-141214 (P2019-141214A)

【公開日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【年通号数】公開・登録公報 2019-035

【出願番号】特願 2018-26759 (P2018-26759)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 20 日 (2019.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、
基板の一面に設けられた第 1 発光手段及び第 2 発光手段と、
前記第 1 発光手段から端面に入射された光を誘導する第 1 導光板と、
前記第 1 発光手段に対し前記基板に沿う方向に離れた位置に設けられ、前記第 1 導光板により誘導された光により発光する第 1 発光部と、
前記第 2 発光手段から端面に入射された光を誘導する第 2 導光板と、
前記第 2 発光手段に対し前記基板に沿う方向に離れた位置に設けられ、前記第 2 導光板により誘導された光により発光する第 2 発光部と、
前記基板の一面側から少なくとも前記第 1 発光手段及び前記第 2 発光手段を視認不能または視認困難に被覆する被覆部と、
を備え、
前記第 1 導光板は、前記基板の一面側に重なるように配置され、前記第 1 発光手段からの光を前記基板に沿う方向に向けて誘導し、
前記第 2 導光板は、前記第 1 導光板に重なるように配置され、前記第 2 発光手段からの光を前記基板に沿う方向に向けて誘導する、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前記課題を解決するために、本発明の手段 A の遊技機は、
遊技が可能な遊技機であって、
基板の一面に設けられた第 1 発光手段及び第 2 発光手段と、
前記第 1 発光手段から端面に入射された光を誘導する第 1 導光板と、
前記第 1 発光手段に対し前記基板に沿う方向に離れた位置に設けられ、前記第 1 導光板により誘導された光により発光する第 1 発光部と、

前記第 2 発光手段から端面に入射された光を誘導する第 2 導光板と、

前記第 2 発光手段に対し前記基板に沿う方向に離れた位置に設けられ、前記第 2 導光板により誘導された光により発光する第 2 発光部と、

前記基板の一面側から少なくとも前記第 1 発光手段及び前記第 2 発光手段を視認不能または視認困難に被覆する被覆部と、

を備え、

前記第 1 導光板は、前記基板の一面側に重なるように配置され、前記第 1 発光手段からの光を前記基板に沿う方向に向けて誘導し、

前記第 2 導光板は、前記第 1 導光板に重なるように配置され、前記第 2 発光手段からの光を前記基板に沿う方向に向けて誘導する、

ことを特徴としている。

また、手段 1 の遊技機として、

遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、

基板（例えば、第 2 LED 基板 5 1 2 L, 5 1 2 R）の一面（例えば、前面 5 1 2 F）に設けられた第 1 発光手段及び第 2 発光手段（例えば、第 2 演出用 LED 5 2 1 及び第 2 演出用 LED 5 2 2）と、

前記第 1 発光手段から端面（例えば、入光部 5 6 1 A）に入射された光を誘導する第 1 導光板（例えば、第 1 インナーレンズ 5 6 1）と、

前記第 1 発光手段に対し前記基板に沿う方向に離れた位置に設けられ、前記第 1 導光板により誘導された光により発光する第 1 発光部（例えば、発光部 5 6 1 D）と、

前記第 2 発光手段から端面（例えば、入光部 5 6 2 A）に入射された光を誘導する第 2 導光板（例えば、第 2 インナーレンズ 5 6 2）と、

前記第 2 発光手段に対し前記基板に沿う方向に離れた位置に設けられ、前記第 2 導光板により誘導された光により発光する第 2 発光部（例えば、発光部 5 6 2 F）と、

を備え、

前記第 1 導光板は、前記基板の一面側に重なるように配置され、前記第 1 発光手段からの光を前記基板に沿う方向に向けて誘導し（例えば、第 1 インナーレンズ 5 6 1 は、第 2 LED 基板 5 1 2 R の前面 5 1 2 F 側に重なるように配置され、第 2 演出用 LED 5 2 1 からの光を第 2 LED 基板 5 1 2 R に沿う方向に向けて誘導する。図 2 3 参照）、

前記第 2 導光板は、前記第 1 導光板に重なるように配置され、前記第 2 発光手段からの光を前記基板に沿う方向に向けて誘導する（例えば、第 2 インナーレンズ 5 6 2 は、第 1 インナーレンズ 5 6 1 の前面側に重なるように配置され、第 2 演出用 LED 5 2 2 からの光を第 2 LED 基板 5 1 2 R に沿う方向に向けて誘導する。図 2 3 参照）

ことを特徴としてもよい。

この特徴によれば、第 1 発光部と第 1 発光手段及び第 2 発光部と第 2 発光手段とを基板に沿う方向にずらして配置できるので、第 1 発光部と第 2 発光部とを点光りさせることなく好適に発光させることができる。